

令和元年12月19日

総務文教委員会資料
企画管理部

目次

[報告事項]

- 1 定員適正化計画の見直しについて 1頁

1 定員適正化計画の見直しについて

〔職員課〕

1 趣旨

現行の定員適正化計画は、組織の簡素化・効率化、事務事業の見直しや公民連携の推進などを図りつつ、新たな行政ニーズや厳しい財政状況に対応していくために、限られた人材を真に行政が担うべき分野に再配分するなど、継続的な見直しが不可欠であるという、前計画の基本的な考え方を継承し、平成28年度から5カ年において、職員数の2.0%を削減することを目標として策定した。

こうしたことから、計画策定時においては、人口減少・超高齢社会における地域包括ケアの推進や社会資本の老朽化対策など、新たな行政需要に対応するために必要となる職員について一定程度の増加を見込みつつも、最大限職員数の削減に努めてきた。

しかしながら、今日の国を挙げて働き方改革を推進する中で、生産性向上や長時間労働の是正を図ることに加え、人材不足によるヒューマンエラーの防止を図りつつ、SDGs 未来都市推進事業や公共施設マネジメントの推進など、ますます増加する多種多様、かつ高度な課題に対応するためには、市民の利益、ひいては市民を守るとともに、職員が安心して働くことができる人員体制を構築することが必要であることから、目標数値の見直しを行ったもの。

2 計画変更の概要（基準年（平成27年）との比較）

	現行計画	変更後
(1) 計画期間	平成28年度から令和2年度（平成32年度）までの5カ年 （基準 平成27年4月1日）	
(2) 対象部門	全部門（消防、病院を除く）	
(3) 目標	基準 2,745 人 (H27. 4. 1) →目標 2,691 人 (R3. 3. 31) 増減数△54 人 増減率△2.0%	基準 2,745 人 (H27. 4. 1) →目標 2,778 人 (R3. 3. 31) 増減数 33 人増 増減率 1.2%増

3 職員数の概況（計画の目標値の比較）

（単位：人）

部門	基準年 H27	H31.4 実績	R2(H32)年度末		現行計画の 目標値に対する増減 目標値(B)-(A)
			現行計画 目標値(A)	変更後 目標値(B)	
事務・技術	2,333	2,355	2,326	2,412	86
下記以外	1,717	1,757	1,717	1,794	77
社会福祉士、保健 師、精神保健福祉士	111	133	117	145	28
保育士・幼稚園教諭	505	465	492	473	▲19
現業職	412	372	365	366	1
計	2,745(11)	2,727(42)	2,691(46)	2,778(46)	87(0)

() 内は、フルタイム再任用職員で内数